



2023年7月13日

各 位

会 社 名 株式会社ACSL  
代表者名 代表取締役CEO 鷺谷 聡之  
(コード番号: 6232 グロース)  
問合せ先 取締役CFO 早川 研介  
(TEL. 03-6456-0931)

General Pacific, Inc.との米国市場における戦略的販売代理店パートナーシップに関する  
覚書 (MOU) の締結及び ACSL, Inc.への追加出資並びに  
特定子会社の異動に関するお知らせ

当社の米国子会社である ACSL, Inc.は、2023年7月12日に、General Pacific, Inc. (以下、GenPac) との間で、米国市場での当社製品の販売、サポート、修理及びサービス支援を行う戦略的販売代理店パートナーシップに関する覚書 (以下、MOU) を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、当社は2023年7月13日開催の取締役会において、ACSL, Inc.に対し追加出資を行うことを決議いたしました。これにより、当該子会社は当社の特定子会社に該当することとなるため、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. MOU 締結の理由及び内容

世界のドローン市場では経済安全保障や環境配慮に関する政策が加速しております。米国では National Defense Authorization Act (NDAA) が施行され、ロシア製や中国製のドローンの政府調達に禁止されており、また、中国製ドローンメーカーの DJI 社は、2022年10月より米国国防総省の「中国軍事関連企業」に指定されております。このような市場環境の中で、当社は経済安全保障、企業向け対応及び用途特化型をキーワードとしたポジショニング形成が可能と考えております。

当社の米国市場への進出においては、現地の展示会にて、インフラ企業などより小型空撮ドローン (SOTEN) が、点検・測量などで活用できると高評価を頂き、また、複数の顧客先でのロードショーにおいても、業務実装が可能という評価とともに、購入希望を確認しております。当社は、2023年1月にカリフォルニア州に米国子会社 ACSL, Inc.を設立するとともに、これらの米国の潜在顧客との緊密な連携を通じて、小型空撮ドローン (SOTEN) の改良を進めてまいりました。

GenPac は、米国市場における小型無人航空機とロボティクス業界をリードするディストリビューターであり、ドローンやロボットといったハードウェアだけでなく、それらに関するソフトウェアや様々な専門家レベルのトレーニングの提供を行っております。GenPac はこれまで多くのエンドユーザーとパートナーシップを組み、顧客からの様々な要望に応えるためのハードウェアやソフトウェア、

トレーニングの提供を行ってまいりました。

当社グループは、今後の米国市場での販売拡大のため、ACSL, Inc.と GenPac との間で、戦略的代理店パートナーシップに関する MOU を締結し、今期においては米国市場での 50 機体の販売を目指します。当社グループは、後述の ACSL, Inc.への追加出資とともに、当該覚書の締結により、米国市場での取り組みを加速させてまいります。

## 2. GenPac の概要

(1) 名称	General Pacific, Inc.	
(2) 所在地	22414 NE Townsend Way Fairview, OR	
(3) 代表者の役職・氏名	CEO Rick Hall	
(4) 事業の内容	ドローンの販売、サポート及び関連ソリューションの提供	
(5) 設立年月日	1965 年 11 月 5 日	
(6) 大株主	Pioneer Utility Resources 他	
(7) 上場会社と 当該会社の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。

(注) MOU における守秘義務により、「資本金」及び「最近 3 年間の財政状態及び経営成績」については非開示とさせていただきます。

## 3. 特定子会社の異動の理由

当社は、米国において当社の産業用ドローンの開発及び販売を行う ACSL, Inc.に対し、米国市場へ本格進出し当社グループの成長を加速させるため、追加出資を行います。これにより、ACSL, Inc.に対する出資の額は当社の資本金の額の 100 分の 10 以上に相当することとなるため、当該会社は特定子会社に該当することとなります。

#### 4. 異動する子会社の概要

(1) 名称	ACSL, Inc.	
(2) 所在地	710 Lakeway Drive, Suite 200, Sunnyvale, CA	
(3) 代表者の役職・氏名	CEO Cynthia Huang	
(4) 事業内容	産業用ドローンの開発及び販売	
(5) 出資の総額	(異動前) 100 米ドル (異動後) 600,100 米ドル	
(6) 設立年月日	2023 年 1 月 23 日	
(7) 大株主及び持株比率	当社 100%	
(8) 上場会社と当該会社の関係	資本関係	当社は当該会社に 100%出資しております。
	人的関係	当社の取締役及び従業員が当該会社の CFO 及び CTO に就任しております。
	取引関係	2023 年 1 月 23 日設立のため、該当事項はありません。

(注) 2023 年 1 月 23 日設立のため、「最近 3 年間の財政状態及び経営成績」の記載すべき事項はありません。

#### 5. 追加出資前後の状況

(1) 追加出資前の当社出資額	100 米ドル (当社 100%)
(2) 追加出資の額	600,000 米ドル
(3) 追加出資後の当社出資額	600,100 米ドル (当社 100%)

#### 6. 異動の日程

(1) 取締役会決議日	2023 年 7 月 13 日
(2) 出資契約締結日	2023 年 7 月 (予定)
(3) 追加出資日	2023 年 7 月 (予定)

#### 7. 今後の見通し

当社の 2023 年 12 月期の連結業績予想については、国内の売上高においては前連結会計年度と同等以上の売上高を見込むものの、海外における売上高については現時点で適正かつ合理的な数値の算出が困難であると判断し、連結業績予想の開示を見合わせております。

上記、MOU 締結による業績への影響につきましては、今期、米国市場において 50 機体以上の販売を目指す契約内容となっており、当社の売上に貢献するものと考えておりますが、実際に販売される機体数等につきましては現時点で未確定であり、業績への影響は未定です。また、米国子会社 ACSL, Inc.への追加出資による業績への影響は軽微であります。

現在、その他の要因を含め業績について精査中であり、今後、業績予想の開示が可能となった時点



で速やかに開示いたします。



以 上

2023年7月13日

株式会社ACSL

## ACSL、米国子会社が General Pacific, Inc. と戦略的販売代理店パートナーシップに関する覚書（MOU）を締結し、米国市場での製品展開を本格化

- ACSLの米国子会社であるACSL, Inc.は、2023年7月12日に、General Pacific, Inc.との間で、米国市場での当社製品の販売、サポート、修理及びサービス支援を行う戦略的販売代理店パートナーシップに関する覚書を締結
- 今期においては米国市場での50機体の販売を目指す
- ACSL, Inc.への追加出資も行い、米国における取り組みを加速させる

株式会社ACSL（本社：東京都江戸川区、代表取締役社長：鷲谷聡之、以下、ACSL）の米国子会社であるACSL, Inc.は、2023年7月12日に、General Pacific, Inc.（以下、GenPac）との間で、米国市場での当社製品の販売、サポート、修理及びサービス支援を行う戦略的販売代理店パートナーシップに関する覚書（以下、MOU）を締結いたしました。

本MOU締結により、ACSLグループは、米国市場での販売を本格化し、まずは小型空撮ドローンSOTEN（蒼天）の販売拡大を目指します。

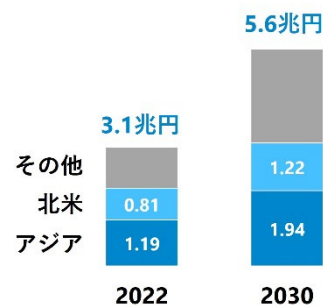
### ■背景

世界におけるドローン市場は急速に成長しており、2030年には5兆円規模の市場が台頭する見通しとなっています（右図）。それに伴い、経済安全保障や環境配慮に関する政策も加速しており、米国ではNational Defense Authorization Act（NDAA）が施行され、ロシア製や中国製のドローンの政府調達に禁止されており、また、中国製ドローンメーカーのDJI社は、2022年10月より米国国防総省の「中国軍事関連企業」に指定されております。このような市場環境の中で、当社は経済安全保障、企業向け対応及び用途特化型をキーワードとしたポジショニング形成が可能と考えております。

ACSLの米国市場への進出においては、現地の展示会にて、インフラ企業などより小型空撮ドローン（SOTEN）が、点検・測量などで活用できると高評価を頂き、また、複数の顧客先でのロードショーにおいても、業務実装が可能という評価とともに、購入希望を確認しております。

こうした背景から、ACSLは、2023年1月にカリフォルニア州に米国子会社ACSL, Inc.を設立するとともに、これらの米国の潜在顧客との緊密な連携を通じて、小型空撮ドローン（SOTEN）の改良を進めてまいりました。

### 世界のドローン市場規模<sup>1</sup>



世界のドローン市場規模  
「Drone Industry Insights」より弊社が作成

## ■General Pacific, Inc.との MOU 締結について

GenPac は、米国市場における無人航空機とロボティクス業界をリードするディストリビューターであり、ドローンやロボットといったハードウェアだけでなく、それらに関するソフトウェアや様々な専門家レベルのトレーニングの提供を行っております。GenPac はこれまで多くのエンドユーザーとパートナーシップを組み、顧客からの様々な要望に応えるためのハードウェアやソフトウェア、トレーニングの提供を行ってまいりました。2022 年 9 月 6 日～9 月 8 日に開催された COMMERCIAL UAV EXPO で A C S L が出展した際に SOTEN（蒼天）に興味をもっていただき、これまでデモンストレーションなどを実施してまいりました。

A C S L グループは、今後の米国市場での販売拡大のため、ACSL, Inc.と GenPac との間で、戦略的代理店パートナーシップに関する MOU を締結し、今期においては米国市場での 50 機体の販売を目指します。



GenPac の経営陣および A C S L グループの経営陣



2022 年に実施した GenPac での SOTEN デモンストレーションの様子

また、A C S L は、2023 年 7 月 13 日開催の取締役会において、ACSL, Inc.に対し、米国市場へ本格進出し当社グループの成長を加速させるため、600,000 米ドルの追加出資を行うことを決議いたしました。

本 MOU 締結および追加出資により、米国市場での当社製品の展開を本格化させ、米国における取り組みを加速させてまいります。

【株式会社 A C S L について】 <https://www.acsl.co.jp/>

A C S L は、産業分野における既存業務の省人化・無人化を実現すべく、国産の産業用ドローンの開発を行っており、特に、画像処理・AI のエッジコンピューティング技術を搭載した最先端の自律制御技術と、同技術が搭載された産業用ドローンを提供しています。既にインフラ点検や郵便・物流、防災などの様々な分野で採用されています。

以 上